

西宮市入札監視委員会議事概要書
(令和2年度第1回)

開催日	令和2年7月29日(水)～31日(金) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から集合開催は行わず、契約担当者が各委員を訪問するかたちで開催した	
開催場所	各委員の指定する場所	
出席委員	委員長 萩田 満 委員 槇下 伸一郎 瀧 久範	
審議対象期間	令和元年10月1日～令和2年3月31日	
抽出案件	総件数 6件	(備考) ・契約管理課 一般競争1件 指名競争1件 随意契約1件 ・上下水道局 一般競争2件 指名競争1件 (一般競争入札：内総合評価方式1件)
	一般競争入札 3件	
	指名競争入札 2件	
	随意契約 1件	
委員からの意見・質問	<ol style="list-style-type: none"> 1. 設計金額は、どの職員が積算しても同じ設計金額となるのか。 2. 一般競争入札であるにも関わらず、辞退者が多い案件があるが問題はないか。 3. 暴力団の排除はどのように行っているのか。 4. 指名停止措置について、不起訴処分となった場合に、後日措置の解除を行うのであれば、逮捕の段階では停止の措置は行わない方が良いのではないか。 	
委員からの意見・質問に対する回答	<ol style="list-style-type: none"> 1. 同じ積算基準を使用しており、ばらつきが生じないようにしている。 2. 入札参加の申し込みをした後に他案件を落札できた場合など、その後の事情により辞退することも認めている。 3. 誓約書を徴取し、警察の指導の下、適正に対応することとしている。 4. 確定までに時間がかかり、業者にとっても不安定な状況が続くこととなるため、逮捕の段階で指名停止措置を行う取扱いとしている。また、逮捕者が出ている状態で当該業者と契約を締結することは、市民の理解が得られ難いと考えます。 	
委員会による意見具申又は勧告の内容	抽出案件については全て適正に執行されている。	